

芝浦工業大学 交換留学プログラム 参加後アンケート

海外派遣プログラムに参加したみなさまに、海外での経験を今後の学生に共有していただくため下記アンケートの記載をお願いしています。
記載いただいた内容は、芝浦工業大学のWebサイトやパンフレットに掲載いただくことがありますので、その前提でご記入をお願いします。
「留学するかどうか、もしくは留学先をどこにするか等、判断を迷っている後輩向け」という視点で記入をお願いいたします。

留学者情報	
・ 学部	システム理工学部
・ 学科(コース等)	電子情報学科
・ 学年(渡航開始時)	3年
・ ウェブ等への体験談掲載への同意	<input type="checkbox"/> 氏名も掲載してよい <input checked="" type="checkbox"/> 学部・学科まで掲載してよい <input type="checkbox"/> 完全匿名での掲載を希望

留学先情報	
・ 渡航型/オンライン型	<input checked="" type="checkbox"/> 渡航型 <input type="checkbox"/> オンライン型
・ プログラムタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 授業履修型 <input type="checkbox"/> 研究室配属型
・ 国・地域名	スウェーデン
・ 都市名	ストックホルム
・ 留学先大学名	スウェーデン王立工科大学
・ 留学期間	<input type="checkbox"/> 3ヶ月未満 <input checked="" type="checkbox"/> 3ヶ月～半年 (1セメスター程度) <input type="checkbox"/> 半年～1年 (2セメスター程度)
・ プログラム期間	プログラム開始時期 (2021年9月上旬等) 2022年8月 プログラム終了時期 (2021年9月上旬等) 2023年1月
・ 留学時期 (主に留学をしていた時期にチェックをお願いします)	<input type="checkbox"/> 1年前期 <input type="checkbox"/> 修士1年前期 <input type="checkbox"/> 1年後期 <input type="checkbox"/> 修士1年後期 <input type="checkbox"/> 2年前期 <input type="checkbox"/> 修士2年前期 <input type="checkbox"/> 2年後期 <input type="checkbox"/> 修士2年後期 <input type="checkbox"/> 3年前期 <input type="checkbox"/> 博士以上 <input checked="" type="checkbox"/> 3年後期 <input type="checkbox"/> 4年前期 <input type="checkbox"/> 4年後期
・ 上記協定校を志願した理由を教えてください。	大学ランキングが高く、自分の勉強したい専門分野の授業を開講していたから。
・ (研究室配属型のみご回答ください) 受入大学の指導教員をどのように探したか教えてください。(SIT指導教員の紹介等)	

留学中の学籍について	
・ 休学の有無	<input type="checkbox"/> 休学をした <input checked="" type="checkbox"/> 休学しなかった
・ 休学せずに渡航した方は、休学せずに渡航できた理由を記載ください。(留学が必須の学科だった、必修科目が渡航時期になく単位も十分に取り終えており、かつ指導教員の許可も得られ、就活前に帰国することができたため、等)	留学が必要なプログラムだった。

留学先での学習・研究状況

- 留学先での学習・研究状況につき、日本では学べない分野を掘り下げて勉強できました。授業のレベルはかなり高いですが、十分な英語能力もしくは専門科目の知識があればついていけると思います。

- 授業を履修した場合、具体的な科目の情報教えてください。(たくさん履修した場合は適宜追加して記載してください。また科目概要など、欄に収まらない場合は、適宜行の幅を大きくして記載してください。)

科目名①	Swedish A1 for Engineers	単位数 (現地単位数) 7.5ECTS
科目概要	スウェーデン語の授業です。英語と少し似ているので勉強はしやすいかもしれませんが、留学先の言語を少し知っていると、良いことが起きるので余裕があれば取るといいかもしれません。	
科目名②	Cybersecurity Overview	単位数 (現地単位数) 7.5ECTS
科目概要	セキュリティの基礎をすべてここで習います。知識としては情報処理技術者と同じくらいです。ただこの授業は知識だけではなく、プログラミングをしたり、md5暗号を実際に使ったり知識だけではなく、実際の手を動かすので為になります。授業形式として、講義、筆記テスト、プレゼンテーション、口頭試験、課題などが複合的に与えられます。	
科目名③	Ethical Hacking	単位数 (現地単位数) 7.5ECTS
科目概要	たぶんこの学校でしかやっていない講座です。内容はctfと同じ形式です。しかしctfと違うのは実際のサーバーをハッキングしていくことです。講義などは一切なく、大量の資料が当たられており、自分で調べて攻略を進めます。この形式なので、知識は大量につきますが、毎日かなりの時間をこの授業の攻略に使いました。	
科目名④	Project course in System Security	単位数 (現地単位数) 7.5ECTS
科目概要	MINIXというPOSIX系OSのセキュリティ課題を発見し、それを防ぐ実装を行う授業です。OSについての知識がないと少し受けるのは難しいかもしれませんが、C言語の知識だけでも受けられます。先生は講義するというよりはむしろアドバイザーの役割をになっており、実装についてのアドバイスを受けることができます。試験はプロジェクトについての口頭試験があります。Githubで寄与は見られるので、さぼることはできません。	
科目名⑤		単位数 (現地単位数)
科目概要		
科目名⑥		単位数 (現地単位数)
科目概要		

留学先での学習・研究以外の交流活動

- 交友関係、部活、サークル、日常生活などで特筆して後輩に伝えたいことを記載してください。主な活動として、私は学校の授業とKTHでEthicalHackingのサーバー構築のアルバイトをして過ごしていました。友達は学内と学外に出来、遊びに行ったりしていました。外国だからといって自然にたくさん友達ができる期待はしないでください。大事なのは日本と同様に積極的です。

自由記述欄

- 留学で感じたこと等、自由に記載してください。
(当初の留学計画を達成していたか、新たな発見があったか、どのような苦労があったか、留学前に準備しておけばよかったと振り返って感じることはあるか、後輩へのアドバイス、等なんでも結構です。)この大学は取る授業にもよると思いますが、基本的に学業が忙しいです。しかしその分成長ができるのでオススメです。留学前しておいたことがいいことは、大学の授業をしっかり受けるのと、英会話を問題なくできるようにすることがおすすめです。そうすると、初めに友達ができるので、留学期間が退屈しなくてすむとおもいます。あとは何事でも積極的に取り組んでください。そうすることで後悔のない大学生活を過ごせると思います。

留学手続き時に苦労した点

- 協定校への出願時に苦労した点や、大使館のウェブサイトを参照に進めてください。後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)
- ビザ申請など、渡航準備時に苦労した点や後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)
(渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)
- その他、準備にあたり、後輩にアドバイスがあれば自由に記載してください。スウェーデンのビザの申請は時期によっては3か月かかるケースもあるので、申請できる書類が集まったらすぐに、申請をしてください。

滞在先の宿泊施設などの情報 (渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)

- 宿泊先のタイプを教えてください。指定校の寮
(協定校の寮、一般のアパート、ホームステイ等)
- 上記宿泊先はどうやって手配しましたか？(出願時に協定校に依頼することができた、協定校から紹介してもらった、自分で探した、等) 出願時に申請します
- 現地空港到着後、どうやって上記宿泊先に向かいましたか？ 交通手段や所要時間を教えてください。 地下鉄を使いました。
- 上記宿泊先から日々協定校へはどうやって通学していましたか？交通手段や所要時間を教えてください。 大学の中に寮がありました
- 上記宿泊先の様子を教えてください。広さ、住み心地等。 3人部屋で、メキシコ人とアメリカ人と住んでいました。どの寮になるかはランダムなので、運に任せてください。部屋の割り当ては、普通に一人一部屋が与えられ、キッチンやトイレなどが3人で共有という形でした。広さは十分だと思います。

留学中の費用や奨学金等（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

概算で結構ですので、参考までに記入してください。

初期費用

内訳	金額(円換算概算)	概要
協定校へ支払った費用 (授業料、初期登録費用等あれば)		
往復航空券代(往復)	¥300,000	コロナなので参考にならないかもしれません
海外旅行保険・危機管理費用 (全期間分)	¥74,130	6か月分です
その他費用(ビザ申請、パスポート取得費等、英語試験受験料等)		
計	¥374,130	

1ヶ月あたり費用

内訳	月額金額	概要
宿泊費/月	¥74,100	
食費/月	¥20,000	僕の場合極端に少ないです。
その他/月	¥30,000	色んなものをそろえたり、外食をするとこのくらいになります。
計	¥124,100	

奨学金情報

奨学金名	月額金額	概要
芝浦工業大学海外留学奨学金	¥80,000	
計	¥80,000	

写真共有のお願い（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

留学中の様子が分かる写真を4枚ほど共有ください。またそれぞれの写真に説明分を加えて下さい。
写真はそのまま掲載しますので、掲載してもよい写真を貼り付けてください。

大学のシンボルとなる建物の写真等をお願いします



説明文

入口になります。歴史を感じます。

宿泊先の様子が分かる写真等をお願いします



説明文

部屋は狭いですが、住むのに問題はなかったです。

その他、任意の写真



説明文

ストックホルムのクリスマスのライトアップです。

その他、任意の写真



説明文

グループミーティングの様子です。僕以外スウェーデン人でした。

芝浦工業大学 交換留学プログラム 参加後アンケート

海外派遣プログラムに参加したみなさまに、海外での経験を今後の学生に共有していただくため下記アンケートの記載をお願いしています。
記載いただいた内容は、芝浦工業大学のWebサイトやパンフレットに掲載いただくことがありますので、その前提でご記入をお願いします。
「留学するかどうか、もしくは留学先をどこにするか等、判断を迷っている後輩向け」という視点で記入をお願いいたします。

留学者情報

- ウェブ等への体験談掲載への同意 氏名も掲載してよい 学部・学科まで掲載してよい 完全匿名での掲載を希望

留学先情報

- 渡航型/オンライン型 渡航型 オンライン型
- プログラムタイプ 授業履修型 研究室配属型
- 国・地域名 **スウェーデン**
- 都市名 **ストックホルム**
- 留学先大学名 **スウェーデン王立工科大学**
- 留学期間 3ヶ月未満 3ヶ月～半年（1セメスター程度） 半年～1年（2セメスター程度）

- プログラム期間 **プログラム開始時期 (2021年9月上旬等) 2022年8月末 プログラム終了時期 (2021年9月上旬等) 2022年1月上旬**

- 留学時期 (主に留学をしていた時期にチェックをお願いします)
- | | |
|--|---------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 1年前期 | <input type="checkbox"/> 修士1年前期 |
| <input type="checkbox"/> 1年後期 | <input type="checkbox"/> 修士1年後期 |
| <input type="checkbox"/> 2年前期 | <input type="checkbox"/> 修士2年前期 |
| <input type="checkbox"/> 2年後期 | <input type="checkbox"/> 修士2年後期 |
| <input type="checkbox"/> 3年前期 | <input type="checkbox"/> 博士以上 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 3年後期 | |
| <input type="checkbox"/> 4年前期 | |
| <input type="checkbox"/> 4年後期 | |

- 上記協定校を志願した理由を教えてください。 **ハイレベルな大学として有名だったため。ヨーロッパに行ってみたかったため。**

- (研究室配属型のみご回答ください)
受入大学の指導教員をどのように探したか教えてください。
(SIT指導教員の紹介等)

留学中の学籍について

- 休学の有無 休学をした 休学しなかった
- 休学せずに渡航した方は、休学せずに渡航できた理由を記載ください。
(留学が必須の学科だった、必修科目が渡航時期になく単位も十分に取得済み、かつ指導教員の許可も得られ、就活前に帰国することができたため、等)
- 留学が必須のプログラム(国際プログラム)だったため。**

留学先での学習・研究状況

- 留学先での学習・研究状況につき、概要を記載してください。

一言で言うと、自分にとってはとてもハードでした。予習復習は必ずします。基本的に授業が終わったら直ぐに大学図書館に直行し課題や次の授業の予習をしていました。芝浦で学んでいた時とは比にならないくらい勉強に使う時間が多かったと思います。

- 授業を履修した場合、具体的な科目の情報教えてください。(たくさん履修した場合は適宜追加して記載してください。また科目概要など、欄に収まらない場合は、適宜行の幅を大きくして記載してください。)

科目名①	KD2300 Biomedical materials	単位数 (現地単位数)	7
科目概要	生体材料の授業です。人工臓器の役割やその材料について学びます。対面で講義形式です。実験とそのレポート、最終プレゼン、期末試験の3つで評価されます。最初のピリオド(8月末~10月)で開講されます。2コマ×週3のペースです。		
科目名②	CM2002 Artificial Intelligence within Biomedical Engineering and Health Systems	単位数 (現地単位数)	7
科目概要	AIと医療に関して学ぶ授業です。基本的にオンラインで講義+ディスカッションの形式です。毎回の課題とディスカッション、最後のプレゼンで評価されます。ピリオド2(10月末~1月始め)で開講されます。2コマ×週3のペースです。		
科目名③	AK1213 Swedish society	単位数 (現地単位数)	7
科目概要	スウェーデンの歴史について学ぶ授業です。対面で講義+ディスカッション+課外授業があります。隔週の課題と課外授業への参加、ディスカッション、期末試験で評価されます。2コマ×週1のペースです。ピリオド1ピリオド2続いて開講されます。		
科目名④	LS140N HT22 (50197) Swedish A1 for Engineers	単位数 (現地単位数)	7
科目概要	スウェーデン語の授業です。オンラインで、オンライン教材をベースに学びます。教材の進捗状況、隔週の課題、期末の口頭試験で評価されます。オンライン教材なので自分のペースで、締め切りに間に合うように学びます。ピリオド1ピリオド2続いて開講されます。		
科目名⑤		単位数 (現地単位数)	
科目概要			
科目名⑥		単位数 (現地単位数)	
科目概要			

留学先での学習・研究以外の交流活動

- 交友関係、部活、サークル、日常生活などで特筆して後輩に伝えたいことを記載してください。

とにかく友達を作って下さい！！授業によるとは思いますが比較的やる事が多いので、その分ストレスがたまるともああると思います。そんな時に友達とご飯に行ったり、一緒に勉強したりするととても良い気分転換になると思います。また基本的にグループワークが多いので助け合いがすごく大事ななと感じました。ペアの子と仲良くなると授業の楽しさも倍増すると思います。

自由記述欄

- 留学で感じたこと等、自由に記載してください。（当初の留学計画を達成していたか、新たな発見があったか、どのような苦労があったか、留学前に準備しておけばよかったと振り返って感じることはあるか、後輩へのアドバイス、等なんでも結構です。）

・ヨーロッパの学生あるあるかもしれませんが、KTHの学生は勉強する時と遊ぶ時のメリハリがしっかりしていると感じました。テスト前はもちろんですが、平日も図書館や自習室は場所の取り合い状態です。とにかく勉強しています。金曜夜や土日になるとうってかわって、パーティーや旅行に行ったり存分に休日を楽しみます。
・ディスカッションの授業が多いのもあってかみんなそれぞれ自分の意見をしっかり持っています。受け身でいると完全に乗り遅れます。
・KTHは本当に留学生が多いので様々な文化に触れる機会があるのはも一つの魅力だと思います。
・正直英語は話せて当たり前。という状況なのでできるだけ英語になれる機会を作っておくといいと思います。あまり自信がなくても、とにかく喋りたい！！という意思を見せてください。英語は得意じゃないけどあなたとお友達になりたいの！！のアピールをすると友達もできるしそれが結局一番の上達に繋がると思います。
・日本のこと（文化や観光地）について詳しいといいかなと思いました。留学生が多いのもあってかお互いの文化の違いを話すことがよくあります。ちょっと面白い日本文化を知っておくのがオススメです。カタカナ英語だったり、クリスマスにケンタッキーを食べることだったり、オノマトペなんかも面白がられます。

留学手続き時に苦労した点

- 協定校への出願時に苦労した点や、後輩へのアドバイスがあれば記載ください。（提出すべき書類、準備が大変だった書類など）
- ビザ申請など、渡航準備時に苦労した点や後輩へのアドバイスがあれば記載ください。（提出すべき書類、準備が大変だった書類など）
（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）
- その他、準備にあたり、後輩にアドバイスがあれば自由に記載してください。

出願の手続きは基本的に全て自分で行います。出願に関して準備が大変なものはありませんが何しろ提出物が多かったり審査に時間がかかるので覚悟しておきましょう。

スウェーデンは居住許可が必要です。その際に銀行口座や写真の照合が必要でしたがなかなか厳しいので時間に余裕をもって粘り強く頑張らしましょう。

上記にもあるように手続きは基本的に全て自分で行います。分からないこともやらなきゃいけないこともたくさんあり滅入るとは思いますが早め早めにやりましょう。分からないことがあれば国際部、留学先の大学、同じ大学に行く友達や先輩にどんどん聞きましょう。何度も言いますがギリギリは本当にダメです。

滞在先の宿泊施設などの情報（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

- 宿泊先のタイプを教えてください。（協定校の寮、一般のアパート、ホームステイ等）
- 上記宿泊先はどうやって手配しましたか？（出願時に協定校に依頼することができた、協定校から紹介してもらった、自分で探した、等）
- 現地空港到着後、どうやって上記宿泊先に向かいましたか？交通手段や所要時間を教えてください。
- 上記宿泊先から日々協定校へはどうやって通学していましたか？交通手段や所要時間を教えてください。
- 上記宿泊先の様子を教えてください。広さ、住み心地等。

協定校の寮。場所は選ぶことができませんが一人暮らしかルームメイトと住むかを選ぶことができます。場所、ルームメイトはランダムに振り分けられます。ルームメイトは日本人のこともあれば海外の子のこともあり人によって様々です。

出願時に協定校に依頼

地下鉄。大学指定の到着日であれば空港から大学までバスが出ます。

自分の寮はメインキャンパス敷地内にあったため5分もかかりません。ただ授業によってはメインキャンパス以外のキャンパスに行くこともあったため、その時は地下鉄を使いました。

私はルームメイト含め3人で暮らしていました。シャワー、トイレ、リビング共有の同居スタイルでした。それぞれ個人の部屋があるためプライバシーはしっかりあります。広さも充分でした。メインキャンパス内ということもあり教室や図書館まで5分もかからないし市街地も近くアクセスは完璧だったと思います。スウェーデンは冬の寒さが心配だと思いましたが、セントラルヒーティングのおかげで部屋の中は冬でも暑いくらいです。ルームメイトがいい人たちだったこともあり住み心地もよかったです。

留学中の費用や奨学金等（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

概算で結構ですので、参考までに記入してください。

初期費用

内訳	金額(円換算概算)	概要
協定校へ支払った費用 (授業料、初期登録費用等あれば)		
往復航空券代(往復)	¥300,000	
海外旅行保険・危機管理費用 (全期間分)	¥90,000	
その他費用(ビザ申請、パスポート取得費等、英語試験受験料等)		
計	¥390,000	

1ヶ月あたり費用

内訳	月額金額	概要
宿泊費/月	¥80,000	
食費/月	¥50,000	
その他/月	¥70,000	旅行費が占めています。
計	¥200,000	

奨学金情報

奨学金名	月額金額	概要
芝浦工業大学海外留学奨学金	¥80,000	
計	¥80,000	

写真共有のお願い（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

留学中の様子が分かる写真を4枚ほど共有ください。またそれぞれの写真に説明分を加えて下さい。
写真はそのまま掲載しますので、掲載してもよい写真を貼り付けてください。

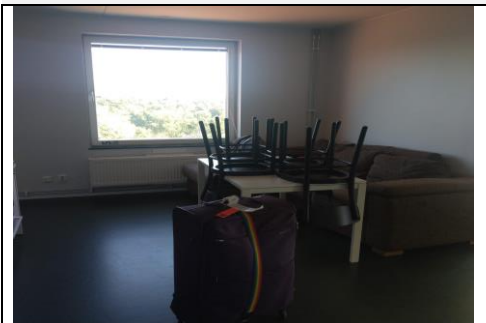
大学のシンボルとなる建物の写真等をお願いします



説明文

メインキャンパスのエントランスです。最初の1ヶ月は写真のようにオリエンテーションやイベントが毎日のように行われます。

宿泊先の様子が分かる写真等をお願いします



説明文

自分を含め3人で大学の寮に住んでいました。リビング、キッチン、バストイレは共有でそれぞれの個室がありました。時間が合えばルームメイトとこの写真のリビングルームでご飯を食べました。

その他、任意の写真



説明文

スウェーデンの街並みです。どこも非常に綺麗で、街を歩くだけでもとてもいい観光になると思います。メインキャンパスから市街地までは地下鉄で二駅くらいととても近いです。

その他、任意の写真



説明文

ディナーパーティーの様子です。自分たちの国の料理を各自作って持ち合う食事会をよく行いました。

芝浦工業大学 交換留学プログラム 参加後アンケート

海外派遣プログラムに参加したみなさまに、海外での経験を今後の学生に共有していただくため下記アンケートの記載をお願いしています。
記載いただいた内容は、芝浦工業大学のWebサイトやパンフレットに掲載いただくことがありますので、その前提でご記入をお願いします。
「留学するかどうか、もしくは留学先をどこにするか等、判断を迷っている後輩向け」という視点で記入をお願いいたします。

留学者情報

- ウェブ等への体験談掲載への同意 氏名も掲載してよい 学部・学科まで掲載してよい 完全匿名での掲載を希望

留学先情報

- 渡航型/オンライン型 渡航型 オンライン型
- プログラムタイプ 授業履修型 研究室配属型
- 国・地域名 **スウェーデン**
- 都市名 **ストックホルム**
- 留学先大学名 **スウェーデン王立工科大学**
- 留学期間 3ヶ月未満 3ヶ月～半年（1セメスター程度） 半年～1年（2セメスター程度）
- プログラム期間 **プログラム開始時期** (2021年9月上旬等) **2022年7月下旬** **プログラム終了時期** (2021年9月上旬等) **2023年1月中旬**
- 留学時期
(主に留学をしていた時期にチェックをお願いします)
- | | |
|--|---------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 1年前期 | <input type="checkbox"/> 修士1年前期 |
| <input type="checkbox"/> 1年後期 | <input type="checkbox"/> 修士1年後期 |
| <input type="checkbox"/> 2年前期 | <input type="checkbox"/> 修士2年前期 |
| <input type="checkbox"/> 2年後期 | <input type="checkbox"/> 修士2年後期 |
| <input checked="" type="checkbox"/> 3年前期 | <input type="checkbox"/> 博士以上 |
| <input type="checkbox"/> 3年後期 | |
| <input type="checkbox"/> 4年前期 | |
| <input type="checkbox"/> 4年後期 | |
- 上記協定校を志願した理由を教えてください。
- ・ヨーロッパへ留学したいと考えていたから。
・様々なヨーロッパの協定校での体験談を見ていて、この協定校への留学が最も充実したものになると考えたから
- (研究室配属型のみご回答ください)
受入大学の指導教員をどのように探したか教えてください。
(SIT指導教員の紹介等)

留学中の学籍について

- 休学の有無 休学をした 休学しなかった
- 休学せずに渡航した方は、休学せずに渡航できた理由を記載ください。
(留学が必須の学科だった、必修科目が渡航時期になく単位も十分に取得しており、かつ指導教員の許可も得られ、就活前に帰国することができたため、等)
- 国際プログラムに所属していたので、休学せずに留学することが出来た。

留学先での学習・研究状況

- 留学先での学習・研究状況につき、概要を記載してください。

私は、1セメスターで4科目を履修した。履修した科目は大体が日本での5単位に相当する(=7.5ECTS)ため、1科目あたりにかける勉強時間がとても多い。授業はクォーター制であり、授業が開始してから1か月半程度でその科目の期末試験を受けることになる。また、毎週同じ時間に授業があるわけではないため、予定管理はとても大事である。

- 授業を履修した場合、具体的な科目の情報教えてください。(たくさん履修した場合は適宜追加して記載してください。また科目概要など、欄に収まらない場合は、適宜行の幅を大きくして記載してください。)

科目名①	Swedish A1 for Engineers (LS1502)	単位数 (現地単位数)	7.5
科目概要	夏休み期間中に受講した科目(8/1~8/14)。2週間の集中講座でスウェーデン語の文法や会話を英語で学ぶ。		

科目名②	Machine Learning (DD2421)	単位数 (現地単位数)	7.5
科目概要	データの分類問題について、決定木やサポートベクタマシンからニューラルネットワークまで様々な手法を用いて実際に分類をする授業。各方法で実装した内容についてTAにインタビューされる口頭試験もある。		

科目名③	Image Analysis and Computer Vision (DD2423)	単位数 (現地単位数)	7.5
科目概要	画像のエッジ抽出や領域検出を様々な数学的手法を用いて実装する授業。Machine Learning (DD2421) 同様、各方法で実装した内容についてTAにインタビューされる口頭試験もある。		

科目名④	Language Engineering with Introduction to Machine Learning (DD1418)	単位数 (現地単位数)	6
科目概要	言語工学の概要と、それを機械学習を用いてどのように実装するかを学ぶ。基本的には事前に配信されている動画を視聴して受講する形になるが、週に1回程度対面でおさらいのための講義が行われる。		

科目名⑤		単位数 (現地単位数)	
科目概要			

科目名⑥		単位数 (現地単位数)	
科目概要			

留学先での学習・研究以外の交流活動

- 交友関係、部活、サークル、日常生活などで特筆して後輩に伝えたいことを記載してください。

この大学には新しく来た留学生間で交流するためのイベントを開催する学生団体があり、そのイベントに参加することを強くお勧めします。そこで知り合った人の中には同じ授業を受講する予定の人がいるかもしれません。そういった人たちと授業が始まる前から知り合うことが出来るというところが安心かと思います。

自由記述欄

- 留学で感じたこと等、自由に記載してください。
(当初の留学計画を達成していたか、新たな発見があったか、どのような苦労があったか、留学前に準備しておけばよかったと振り返って感じることはあるか、後輩へのアドバイス、等なんでも結構です。)

大学も寮もストックホルムの中心部にとても近いので、買い物などをやる際に困ることは全くなかった。留学が始まる前はヨーロッパに一人で暮らすことに不安があったが、実際に住んでみると日本との違いはそこまでないと感じた。

留学手続き時に苦労した点

- 協定校への出願時に苦労した点や、後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)

オンラインでの申し込みが出来るので、必要な書類を揃いしだい早めに出願することをお勧めします。
- ビザ申請など、渡航準備時に苦労した点や後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)
(渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)

3か月以上の居住許可のための申請はオンラインで出来るが、保険などの様々な書類をアップロードする必要があるため時間がかかる。また、居住許可カードは身分証明としてもとても便利なので入国したらすぐに移民庁へ受け取りに行きましょう。
- その他、準備にあたり、後輩にアドバイスがあれば自由に記載してください。

せっかくヨーロッパに来たなら、スウェーデン以外にもいろいろな国に行くことを強くお勧めします。

滞在先の宿泊施設などの情報 (渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)

- 宿泊先のタイプを教えてください。(協定校の寮、一般のアパート、ホームステイ等)

協定校の寮 (アパートメント名: Malvinas vag)
- 上記宿泊先はどうやって手配しましたか? (出願時に協定校に依頼することができた、協定校から紹介してもらった、自分で探した、等)

出願時にKTH Accomodationと呼ばれる寮を割り当てて行ってくれるサービスに申し込んだ。
- 現地空港到着後、どうやって上記宿泊先に向かいましたか? 交通手段や所要時間を教えてください。

大学内に寮があり、アーランダ空港からは特急電車 (Arlanda Express) や地下鉄 (Tunnel-bana) を利用して最寄り駅の (Tekniska hogskolan) に到着する。
- 上記宿泊先から日々協定校へはどうやって通学していましたか? 交通手段や所要時間を教えてください。

大学内に寮があるので、教室までは徒歩で移動をしていた。
- 上記宿泊先の様子を教えてください。広さ、住み心地等。

シャワー、トイレ、キッチン付きの一人用のアパートメントで生活した。一人で住むには十分部屋は広く、防寒・防音の処理が施されているのでとても快適だった。洋服などは寮の向かいにある建物で洗濯することが出来る。

留学中の費用や奨学金等（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

概算で結構ですので、参考までに記入してください。

初期費用

内訳	金額(円換算概算)	概要
協定校へ支払った費用 (授業料、初期登録費用等あれば)	¥0	
往復航空券代(往復)	¥210,000	
海外旅行保険・危機管理費用 (全期間分)	¥80,000	大学指定の海外旅行保険
その他費用(ビザ申請、パスポート取得費等、英語試験受験料等)	¥0	
計	¥290,000	

1ヶ月あたり費用

内訳	月額金額	概要
宿泊費/月	¥81,000	
食費/月	¥50,000	
その他/月	¥20,000	
計	¥151,000	

奨学金情報

奨学金名	月額金額	概要
芝浦工業大学海外留学奨学金	¥400,000	5か月分の支給
計	¥400,000	

写真共有のお願い（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

留学中の様子が分かる写真を4枚ほど共有ください。またそれぞれの写真に説明分を加えて下さい。
写真はそのまま掲載しますので、掲載してもよい写真を貼り付けてください。

大学のシンボルとなる建物の写真等をお願いします



説明文

KTHのメインキャンパスの入り口の写真です。入り口の向かいには地下鉄の駅や複数のバス停があり、交通の便がとても良いです。

宿泊先の様子が分かる写真等をお願いします



説明文

大学の寮として割り当てられたアパート (Malvinas vag) の写真です。寮に申し込む際に一人暮らしを希望するとこの宿泊先に割り当てられるかと思います。

その他、任意の写真



説明文

講義前の教室の写真です。私が履修した機械学習の講義では200人がここへ来て受講していました。

その他、任意の写真



説明文

北極圏へ行った際のオーロラの写真です。季節によってはオーロラを見ることが出来ると思います。ごく稀にキャンパスから見えることもあるそうです。

芝浦工業大学 交換留学プログラム 参加後アンケート

海外派遣プログラムに参加したみなさまに、海外での経験を今後の学生に共有していただくため下記アンケートの記載をお願いしています。
記載いただいた内容は、芝浦工業大学のWebサイトやパンフレットに掲載いただくことがありますので、その前提でご記入をお願いします。
「留学するかどうか、もしくは留学先をどこにするか等、判断を迷っている後輩向け」という視点で記入をお願いいたします。

留学者情報	
・ 学籍番号	BQ20043
・ 氏名	毛嘉輝
・ 学部	システム理工学部
・ 学科(コース等)	機械制御システム学科
・ 学年(渡航開始時)	3年生
・ ウェブ等への体験談掲載への同意	<input checked="" type="checkbox"/> 氏名も掲載してよい <input checked="" type="checkbox"/> 学部・学科まで掲載してよい <input type="checkbox"/> 完全匿名での掲載を希望

留学先情報	
・ 渡航型/オンライン型	<input checked="" type="checkbox"/> 渡航型 <input type="checkbox"/> オンライン型
・ プログラムタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 授業履修型 <input type="checkbox"/> 研究室配属型
・ 国・地域名	スウェーデン
・ 都市名	ストックホルム
・ 留学先大学名	スウェーデン王立工科大学
・ 留学期間	<input type="checkbox"/> 3ヶ月未満 <input checked="" type="checkbox"/> 3ヶ月～半年(1セメスター程度) <input type="checkbox"/> 半年～1年(2セメスター程度)
・ プログラム期間	プログラム開始時期 (2021年9月上旬等) 2022年8月下旬 プログラム終了時期 (2021年9月上旬等) 2023年1月上旬
・ 留学時期 (主に留学をしていた時期にチェック をお願いします)	<input type="checkbox"/> 1年前期 <input type="checkbox"/> 修士1年前期 <input type="checkbox"/> 1年後期 <input type="checkbox"/> 修士1年後期 <input type="checkbox"/> 2年前期 <input type="checkbox"/> 修士2年前期 <input type="checkbox"/> 2年後期 <input type="checkbox"/> 修士2年後期 <input type="checkbox"/> 3年前期 <input type="checkbox"/> 博士以上 <input checked="" type="checkbox"/> 3年後期 <input type="checkbox"/> 4年前期 <input type="checkbox"/> 4年後期
・ 上記協定校を志願した理由を教えてください。	自分の英語スキルを磨きたいため、欧米の大学に留学予定。その際に、知り合いがKTHに入学したことを分かったうえ、大学を決めた。
・ (研究室配属型のみご回答ください) 受入大学の指導教員をどのように探したか教えてください。 (SIT指導教員の紹介等)	

留学中の学籍について	
・ 休学の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 休学をした <input type="checkbox"/> 休学しなかった
・ 休学せずに渡航した方は、休学せずに渡航できた理由を記載ください。 (留学が必須の学科だった、必修科目が渡航時期になく単位も十分に取 り終えており、かつ指導教員の許可 も得られ、就活前に帰国することが できたため、等)	

留学先での学習・研究状況

- 留学先での学習・研究状況につき、概要を記載してください。

Human-Computer Interaction, Industrial Management for Biotechnology, Electromagnetism and Waves と Optimization 4つの授業を履修しました。

- 授業を履修した場合、具体的な科目の情報教えてください。(たくさん履修した場合は適宜追加して記載してください。また科目概要など、欄に収まらない場合は、適宜行の幅を大きくして記載してください。)

科目名①	Human-Computer Interaction	単位数 (現地単位数)	7.5
科目概要	ヒューマンコンピュータインタラクション(HCI)理念をわかり、ユーザーに優しいシステムを作れること。		

科目名②	Industrial Management for Biotechnology	単位数 (現地単位数)	4
科目概要	貸借対照表や損益計算書を作られること。また、会社の損益状況を分析できるようになる。		

科目名③	Electromagnetism and Waves	単位数 (現地単位数)	7.5
科目概要	電磁波についての計算		

科目名④	Optimization	単位数 (現地単位数)	6
科目概要	最適化理論は関数の最小値を探すことで、選択の良さや悪さを評価する授業。授業にはシンプレックス法、ラグランジュの未定乗数法、ニュートン法またはKKTを学べる。		

科目名⑤		単位数 (現地単位数)	
科目概要			

科目名⑥		単位数 (現地単位数)	
科目概要			

留学先での学習・研究以外の交流活動

- 交友関係、部活、サークル、日常生活などで特筆して後輩に伝えたいことを記載してください。 KTHの課題は主にグループで提出しているため、友達作りは想像より簡単だ。また、冬に入ると日差しが少ない、自分のメンタルヘルスを注意するべき。

自由記述欄

- 留学で感じたこと等、自由に記載してください。
(当初の留学計画を達成していたか、新たな発見があったか、どのような苦労があったか、留学前に準備しておけばよかったと振り返って感じることはあるか、後輩へのアドバイス、等なんでも結構です。)

留学手続き時に苦労した点

- 協定校への出願時に苦労した点や、後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など) 特になし
- ビザ申請など、渡航準備時に苦労した点や後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)
(渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)
- その他、準備にあたり、後輩にアドバイスがあれば自由に記載してください。

滞在先の宿泊施設などの情報 (渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)

- 宿泊先のタイプを教えてください。 学校の寮 (協定校の寮、一般のアパート、ホームステイ等)
- 上記宿泊先はどうやって手配しましたか？(出願時に協定校に依頼することができた、協定校から紹介してもらった、自分で探した、等) 出願する際”寮の利用を希望”というチェック欄にチェックすると、連絡が来る。
- 現地空港到着後、どうやって上記宿泊先に向かいましたか？ 交通手段や所要時間を教えてください。 Arlanda Expressでストックホルム中央駅まで(18分)。その後、タクシー又は赤ライン14番で行く(15分)
- 上記宿泊先から日々協定校へはどうやって通学していましたか？交通手段や所要時間を教えてください。 3つの寮があり、私が住んでいる寮はKTHキャンパス内
- 上記宿泊先の様子を教えてください。広さ、住み心地等。 日本の1DKより少し広かったが、住み心地は日本のアパートとほぼ変わらない。

留学中の費用や奨学金等（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

概算で結構ですので、参考までに記入してください。

初期費用

内訳	金額(円換算概算)	概要
協定校へ支払った費用 (授業料、初期登録費用等あれば)	¥0	
往復航空券代(往復)	¥200,000	
海外旅行保険・危機管理費用 (全期間分)	¥100,000	芝浦工大お勤めな保険、ただし歯科は含まれていない
その他費用(ビザ申請、パスポート取得費等、英語試験受験料等)	¥40,000	ビザ申請料は1,500スウェーデンクローナ、またTOEFL試験の受験料は22,000円
計	¥340,000	

1ヶ月あたり費用

内訳	月額金額	概要
宿泊費/月	¥85,000	部屋の大きさによって料金が異なる(6000SEK~7500SEK)。私の部屋は6500SEK
食費/月	¥60,000	外食なら一食120SEKぐらい
その他/月	¥10,000	通話料金、交通費など
計	¥155,000	

奨学金情報

奨学金名	月額金額	概要
芝浦工業大学海外留学奨学金	¥80,000	
計	¥80,000	

写真共有のお願い（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

留学中の様子が分かる写真を4枚ほど共有ください。またそれぞれの写真に説明分を加えて下さい。
写真はそのまま掲載しますので、掲載してもよい写真を貼り付けてください。

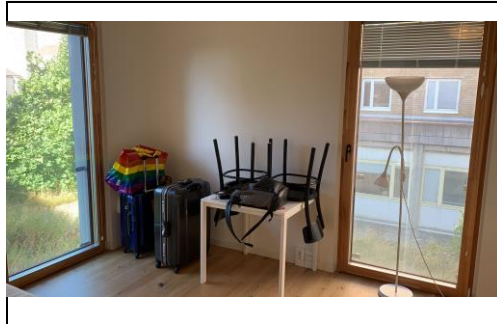
大学のシンボルとなる建物の写真等をお願いします



説明文

エントリーはいくつだがKTHのロゴがあるエントリーはここにしかない、あまり行かない。

宿泊先の様子が分かる写真等をお願いします



説明文

25mの1DK、日本のアパートとほぼ変わらない。

その他、任意の写真



説明文

揚げかつ、焼きトマトと揚げじゃがいも、それは代表的なスウェーデン料理だが、インドカレーを日常として食べている人はほとんどだ。

その他、任意の写真



説明文

キャンパス内雪が積もっている様子。

芝浦工業大学 交換留学プログラム 参加後アンケート

海外派遣プログラムに参加したみなさまに、海外での経験を今後の学生に共有していただくため下記アンケートの記載をお願いしています。
記載いただいた内容は、芝浦工業大学のWebサイトやパンフレットに掲載いただくことがありますので、その前提でご記入をお願いします。
「留学するかどうか、もしくは留学先をどこにするか等、判断を迷っている後輩向け」という視点で記入をお願いいたします。

留学者情報	
・ 学部	工学部
・ 学科(コース等)	情報通信工学科
・ 学年(渡航開始時)	
・ ウェブ等への体験談掲載への同意	<input type="checkbox"/> 氏名も掲載してよい <input checked="" type="checkbox"/> 学部・学科まで掲載してよい <input type="checkbox"/> 完全匿名での掲載を希望

留学先情報	
・ 渡航型/オンライン型	<input checked="" type="checkbox"/> 渡航型 <input type="checkbox"/> オンライン型
・ プログラムタイプ	<input checked="" type="checkbox"/> 授業履修型 <input type="checkbox"/> 研究室配属型
・ 国・地域名	スウェーデン
・ 都市名	ストックホルム
・ 留学先大学名	スウェーデン王立工科大学
・ 留学期間	<input type="checkbox"/> 3ヶ月未満 <input type="checkbox"/> 3ヶ月～半年 (1セメスター程度) <input checked="" type="checkbox"/> 半年～1年 (2セメスター程度)
・ プログラム期間	プログラム開始時期 (2021年9月上旬等) 2022年1月上旬 プログラム終了時期 (2021年9月上旬等) 2023年1月上旬
・ 留学時期 (主に留学をしていた時期にチェックをお願いします)	<input type="checkbox"/> 1年前期 <input type="checkbox"/> 修士1年前期 <input type="checkbox"/> 1年後期 <input type="checkbox"/> 修士1年後期 <input type="checkbox"/> 2年前期 <input type="checkbox"/> 修士2年前期 <input type="checkbox"/> 2年後期 <input type="checkbox"/> 修士2年後期 <input type="checkbox"/> 3年前期 <input type="checkbox"/> 博士以上 <input checked="" type="checkbox"/> 3年後期 <input checked="" type="checkbox"/> 4年前期 <input type="checkbox"/> 4年後期
・ 上記協定校を志願した理由を教えてください。	英語を母国語としない国の中で一番英語が上手だという話を聞いたことがあったから。
・ (研究室配属型のみご回答ください) 受入大学の指導教員をどのように探したか教えてください。(SIT指導教員の紹介等)	

留学中の学籍について	
・ 休学の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 休学をした <input type="checkbox"/> 休学しなかった
・ 休学せずに渡航した方は、休学せずに渡航できた理由を記載ください。(留学が必須の学科だった、必修科目が渡航時期になく単位も十分に取得済み、かつ指導教員の許可も得られ、就活前に帰国することができたため、等)	

留学先での学習・研究状況

- 留学先での学習・研究状況につき、概要を記載してください。

履修登録をした科目の授業を受ける。基本的に課題1→ラボ1→課題→ラボ2→試験のような進め方となっている。ラボとは同じ授業を受けている人同士で自由にグループを作り、課題に取り組むののこを意味する。

- 授業を履修した場合、具体的な科目の情報教えてください。(たくさん履修した場合は適宜追加して記載してください。また科目概要など、欄に収まらない場合は、適宜行の幅を大きくして記載してください。)

科目名①	Algorithms and Complexity	単位数 (現地単位数)	7.5
科目概要	大量なデータを扱うときにどのように処理を進めていけば効率が高くなるのかを学ぶ。 使用した教科書は「Algorithm Design」(by Jon Kleinberg and Eva Tardos) 課題ではPythonを用いる。		

科目名②	Language Engineering	単位数 (現地単位数)	7.5
科目概要	言語をシステムチックに理解する科目。一般的に知られている言語のうち英語がもっともシンプルな構造をしているため、英文を文法に基づき解析していく。その過程で機械学習の知識が必要となる。		

科目名③	Image filtering	単位数 (現地単位数)	7.5
科目概要	画像をフーリエ変換し、解析する。ピンホールカメラの仕組みや画像の変換、コントラスト比の調整等の技術を勉強する。課題ではPythonを使用する。		

科目名④		単位数 (現地単位数)	
------	--	----------------	--

科目概要

科目名⑤		単位数 (現地単位数)	
------	--	----------------	--

科目概要

科目名⑥		単位数 (現地単位数)	
------	--	----------------	--

科目概要

留学先での学習・研究以外の交流活動

- 交友関係、部活、サークル、日常生活などで特筆して後輩に伝えたいことを記載してください。

スウェーデンは治安もよく、国民性も日本人と非常に似ているため落ち着いた生活をおくることができた。

自由記述欄

- 留学で感じたこと等、自由に記載してください。
(当初の留学計画を達成していたか、新たな発見があったか、どのような苦労があったか、留学前に準備しておけばよかったと振り返って感じることはあるか、後輩へのアドバイス、等なんでも結構です。)

学部三年でありながら大学院の授業を履修していたため、授業内容を理解するのが難しかった。教授の英語を喋るスピードが早すぎて海外生活の経験がない自分にはリアルタイムで内容を理解するのはほとんど不可能だった。

留学手続き時に苦労した点

- 協定校への出願時に苦労した点や、特になし。
後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)
 - ビザ申請など、渡航準備時に苦労した点や後輩へのアドバイスがあれば記載ください。(提出すべき書類、準備が大変だった書類など)
(渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)
 - その他、準備にあたり、後輩にアドバイスがあれば自由に記載してください。
- 英会話の練習をしていくことをおすすめする。あと日持ちのする日本食(味噌汁、カップ麺等)をもっていくとつかれたときに癒やされる。出汁はヨーロッパに全く存在しないので食べ物にこだわりのある人は自作するか持っていくかした方がいい。スウェーデンのご飯は基本的に全く美味しくないから注意。

滞在先の宿泊施設などの情報 (渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。)

- 宿泊先のタイプを教えてください。(協定校の寮、一般のアパート、ホームステイ等)
 - 上記宿泊先はどうやって手配しましたか？(出願時に協定校に依頼することができた、協定校から紹介してもらった、自分で探した、等)
 - 現地空港到着後、どうやって上記宿泊先に向かいましたか？
交通手段や所要時間を教えてください。
 - 上記宿泊先から日々協定校へはどうやって通学していましたか？交通手段や所要時間を教えてください。
 - 上記宿泊先の様子を教えてください。広さ、住み心地等。
- 協定校の寮
- 出願時に宿泊施設のサポートが必要かどうか聞かれる。そこで不要と答えた場合はKTHの方からサポートを受けることができないので自分で探す必要がある。
サポートを受ける場合はKTHの所有する寮の中からランダムで部屋を割り当てられる。一人部屋か複数人部屋かを選ぶことはできない。
- アーランダ空港を利用する場合はストックホルムまで直行の特急列車が走っているのでそれに乗るだけでいい。所要時間は一時間程度。
ストックホルムからは地下鉄、電車、バスを利用するのが安くていい。ストックホルム市内の公共交通機関はaccess card (?) 的なものを購入すれば期間内であれば乗り放題なため、それを購入するのがおすすめ。
- 宿泊先は大学のキャンパスからはすこし離れていたため、電車で約45分だった。乗り換えの必要がないため特段苦労したことはない。
- 自分はたまたま一人部屋をあてがわれた。シャワー、トイレ、キッチンが部屋についていて、広い部屋だった。洗濯機は共用部分にあり、利用する時間を事前に予約する必要がある。人気のある時間帯はすぐに予約が埋まってしまう。

留学中の費用や奨学金等（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

概算で結構ですので、参考までに記入してください。

初期費用

内訳	金額(円換算概算)	概要
協定校へ支払った費用 (授業料、初期登録費用等あれば)	¥0	
往復航空券代(往復)	¥300,000	航空券+諸々の交通費
海外旅行保険・危機管理費用 (全期間分)	¥300,000	
その他費用(ビザ申請、パスポート取得費等、英語試験受験料等)	¥16,000	パスポート10年
計	¥616,000	

1ヶ月あたり費用

内訳	月額金額	概要
宿泊費/月	¥88,400	学生寮光熱費インターネット込
食費/月	¥30,000	外食はほとんどなし
その他/月	¥20,000	交通費、雑費
計	¥138,400	

奨学金情報

奨学金名	月額金額	概要
芝浦工業大学海外留学奨学金	¥60,000	
計	¥60,000	

写真共有のお願い（渡航型プログラムのみ。オンライン型は記入不要です。）

留学中の様子が分かる写真を4枚ほど共有ください。またそれぞれの写真に説明分を加えて下さい。
写真はそのまま掲載しますので、掲載してもよい写真を貼り付けてください。

大学のシンボルとなる建物の写真等をお願いします



説明文

キャンパス内の広場

宿泊先の様子が分かる写真等をお願いします



説明文

左手前にトイレ、シャワー
右手側にキッチン

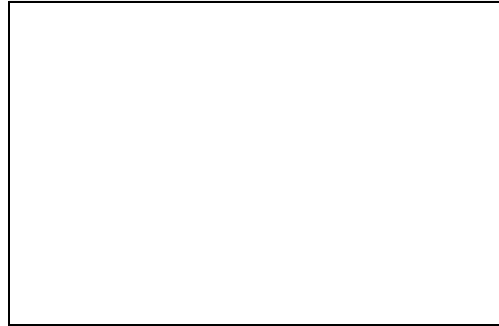
その他、任意の写真



説明文

ストックホルム中央駅

その他、任意の写真



説明文

